

## 図書館へ行こう

### 5月の休館日

毎週月曜日および6日休  
(3日祝・4日祝・5日祝は開館  
します) ☎(295)1015

#### 貸出点数(貸出期限)

図書・雑誌・紙芝居など 1人10点まで(3週間)  
ビデオ・CD・DVD・カセット 1人3点まで(1週間)  
4月から視聴覚資料は、1人5点まで(2週間)になりました。

#### 本の紹介

『園芸少年』

魚住直子/著 講談社/出版



「な りゆきで園芸部に入部して  
しまった高1の達也。部員はし  
ろうとの男子3人。適当に送るつ  
もりだった高校生活がおもわぬ方向に……。」

#### 子ども映画会

日時 5月8日(土)  
午後2時~3時  
30分  
定員 先着50人  
内容 「学校の幽霊」

#### おはなし会

日時 5月22日(土)  
午後2時~2時30分  
内容 おはなし、絵本の読み  
聞かせ、紙芝居など  
対象 1歳から小学生まで。  
小さなお子さんは、保護者  
同伴でご参加ください。

## 児童館へ行こう

### 5月の休館日

毎週日・月曜日、4日祝、6日休  
☎(295)4111

5月5日(祝) こどもの日は1日開館しています。今  
年は「アウトドアでパンをやろう!」というイベント  
を行います。詳しくは、児童館にお問い合わせくださ  
い。

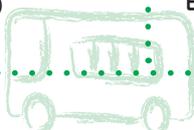
#### ■おやし広場 ~アウトドアできりたんぼ作り~

日時 5月15日(土) 午前9時30分~  
対象 幼児、小学生とその父親  
内容 アウトドアできりたんぼ作り  
費用 1人150円  
定員 先着10組  
申込み 4月30日(金) から費用を添えて  
児童館で受付



#### ■遊びにおいでよ! ぴよんぴよん広場

日時 5月12日(水)、19日(水)  
午前10時30分~11時30分  
対象 2歳からの子とその保護者  
内容 体操・工作など(申込み不要)  
持ち物 親子とも上履き



## ぼくらのキャンパス

335 光山小学校



3年 小林 真生くん



「雨上がりの手紙入れ」



「おかしの町」



6年 佐久間 愛さん



6年 勝山 侑希さん



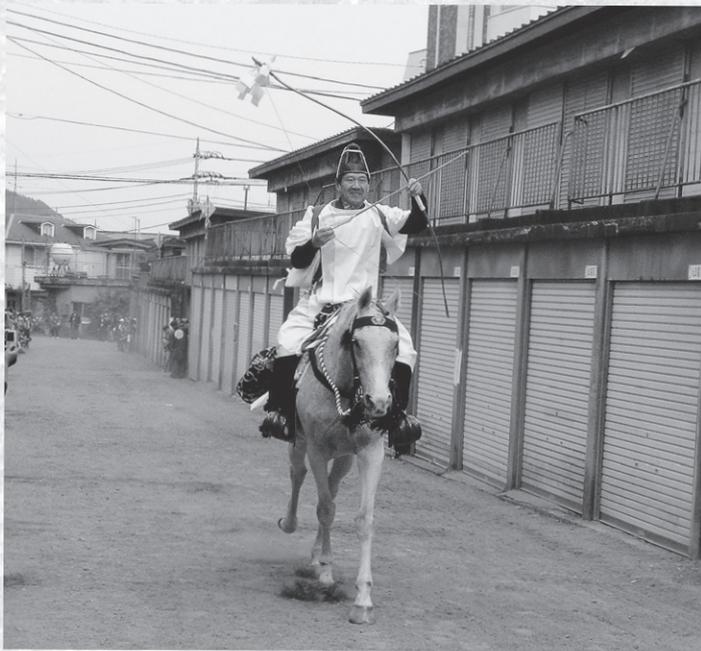
「真夜中の森」

#### ■「幼児クラブ」に参加しませんか?

親子と一緒に体操したり、  
工作したり、楽しく遊びましょう。

日時 火曜コース/5月25日(火) から毎週火曜日  
木曜コース/5月27日(木) から毎週木曜日  
(各コースともに全7回)  
時間 午前10時15分~11時30分  
内容 体操、工作ほか  
対象 3、4歳児前後(平成18年4月2日~平成19年9  
月30日生まれの子とその母親)  
定員 先着15組。なるべく全日程参加できる人。  
(参加者が少ない場合、どちらかのコースに変更  
または中止の場合があります)  
申込み 5月7日(金) 午前9時から児童館で受付(電話可)  
※申込みは1人1組とさせていただきます。

日本各地で様々な流鏑馬が行われていますが、地域の人びとが騎手を務める流鏑馬のなかには、矢の的中の具合で農作物の豊凶を占うものが見られます。しかし、山梨県富士吉田市小室浅間神社の流鏑馬は馬場



騎射の様子

富士吉田市内を散策すると銅製の巨大な鳥居に目が留まります。これは高さ9メートルを超える富士山北口一ノ鳥居・通称金鳥居で、富士登山元標があります。明治以降、織物が地場産業として

に残された祭馬の足跡によって火難を占うという珍しい流鏑馬が行われています。今回は、占いに重大な意味のある珍しい流鏑馬祭りを紹介します。

富士山に抱かれた富士吉田

富士吉田市は山梨県の南東部、富士山の北麓に広がる高原都市です。地域の大部分が国立公園内にあり、人口5万3千人、総面積122平方キロメートルと広大な面積を誇ります。市街地の標高は750メートル、日本一の山・富士山の雄大さを間近で感じられます。古くから富士山信仰の町として栄え、富士参詣者の案内や宿泊の世話をする御師文化の面影を今でも垣間見ることが出来ます。

軸になると、富士北麓の中核都市として発展してきました。食文化では、富士吉田うどんが有名で、うどんの食べ歩きを楽しむ観光客にもよく会います。

小室浅間神社の流鏑馬

小室浅間神社は下吉田地区にあります。かつては勝山村（現・富士河口湖町）と共同で行われていましたが、享禄3年（1530）から別々に行われるようになりました。現在、富士吉田市の無形民俗文化財に指定されています。

小室浅間神社の流鏑馬は、毎年9月19日に行われます。朝馬、夕馬の2頭の役馬によって奉納されます。奉仕者は襦袢に手甲、股引姿で、役馬に乗る者は狩衣に烏帽子姿で騎乗します。朝馬が白い狩衣、夕馬は赤い狩衣を纏い、役馬に乗る者は前日の宵宮の神籤で厳格に決められます。

流鏑馬と馬蹄占

小室浅間神社では播種の時期に里に降りた祭神が、秋、富士山2合目の山宮に帰るとされています。秋祭りの流鏑馬には、祭神が翌春再び里に降りるまでの間、争いや火事などがないように祈願し、また、その吉凶を占うという大きな役目があります。



馬蹄の跡を見る占人

この吉凶を射的ではなく、馬場に残された馬蹄で判断します。馬蹄占を伴う流鏑馬は全国唯一で、昔からの世襲による占人は、馬が駆け抜ける度に馬場を吟味していきます。

馬場で行う騎射には魔を祓う意味があります。小室浅間神社の流鏑馬では、むしろ馬蹄占が主要な行事といえるでしょう。小室浅間神社では流鏑馬継承のために祭馬を自ら飼育しています。日ごろから人に馴れた馬は、流鏑馬でも落ち着いて馬場を駆けることができます。



山梨県富士吉田市